

平成29年第12回大田市教育委員会定例会会議録

平成29年11月22日午後2時30分、大田市教育委員会事務局において、第12回大田市教育委員会定例会を開催した。

1. 開会及び閉会

開 会 平成29年11月22日 午後2時35分

閉 会 平成29年11月22日 午後3時40分

2. 出席委員の氏名

教育長 大國晴雄

委 員 竹下ちとせ 仲野義文 梶 伸光 梅枝奈保美

3. 欠席委員の氏名

委 員 福間信隆

4. 傍聴人

なし

5. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

田中教育部長 川島総務課長 和田学校教育室長 坂井学校教育室主査

渡邊学校給食センター長 西村社会教育課長 遠藤石見银山課長

後藤人権推進課長 西村山村留学センター長 森本総務課長補佐

6. 開 会

大國教育長開会を告げ開会

(1) 第11回の会議録について

- 教 育 長 第11回の会議録について、訂正箇所等あればお願いします。
- 竹下委員 5ページの私の発言ですが、「一中は、関心があまり高くない」となっていますが、「一中では、再編への関心があまり高くない」と訂正してください。また6ページの文中に、特定の地域の方のことを入れていますが、地域名を削除してください。
- 教 育 長 竹下委員の発言の、上から8行目「魅力化という」とから改行を入れた方が良くと思います。
- 梶 委 員 14ページの私の発言で、「学校では定期的に安全点検をしていますが、その辺りが子どもの命を守るためにしっかりとしたものになれば良いと思います」となっていますが、「その結果を踏まえて、子どもの命を守るためにしっかりとした改善になれば良いと思います」と訂正してください。
- 教 育 長 その他訂正箇所等ありませんか。
- 委 員 (なし)
- 教 育 長 修正点を修正のうえで、第11回の議事録については承認とさせていただきます。

(2) 教育長の報告について

- 教 育 長 では、経過報告に入ります。先月は10月25日に定例教育委員会を開催しておりますので、それ以降について報告させていただきます。
- 26日3市3町教育長会が行われました。29年度末の人事異動等についての説明がありました。同日二中、仁摩小の保護者意見交換会が開催されました。
- 27日竹腰市長の退任式が行われました。同日山陰中央新報地域開発賞の授賞式が行われました。石見銀山課から推薦をあげていただいた、和上豊子さんが地域開発賞の教育賞を受賞されました。
- 30日楫野市長就任式が行われました。同日高山小学校の意見交換会を開催しました。
- 11月1日全国史跡整備市町村協議会の臨時大会が開催されました。自治体の市町村の、予算要望のための臨時大会です。市長代理で私が参加しました。

2日伝建協役員会が行われました。文化財保護法が来年度改正されるということで、大きな流れの中でそれぞれ文化財関係の予算、史跡整備については観光と一緒に文化財の保護を進めるにはどうしたら良いか。伝建協は文化財保護法の改正に伴い、町並み保存の専門的な職員の確保が必要ではないかという話が出ていました。また2つの役員会を通じて、文化財保護行政を教育委員会ではなく、町の部局に移管することも可能であるという方向で文化財保護法の改正準備が進んでいるという事柄についても説明、紹介がありました。同日北三瓶小中学校の意見交換会を開催しました。

3日大田市文化祭が開催されました。同日教育魅力化フォーラムが松江のくにびきメッセで開催されました。私と田中部長、川島課長、和田学校教育室長、魅力化コーディネーターが参加しました。

4日島根大学地域教育フォーラムが行われました。大学だけではなく、遠隔で相互にフォーラムを開き、全国どこでもフォーラムに参加出来る新しい試みです。岡野教育魅力化コーディネーターが発表しました。

5日市防災訓練が、波根町の住民の皆さんを対象として、農林大学校で開催されました。

6日滋賀県東近江市の学校事務の方を講師に招き、学校事務研修会が開催されました。

7日川合小・池田小の意見交換会を行いました。

8日小中連合音楽会が開催されました。

9日校長会が行われました。同日世界遺産サミットの分科会が大森で3分科会開催されました。私は第1分科会のコーディネーターを務めさせていただきました。

10日世界遺産サミットの全体会・首長会議が開催されました。楫野市長が議長となり、首長の皆さんとの意見交換が行われました。

11日大田高校のチャレンジ講座が行われました。主に大田高校を目指そうとする中学生が大田高校で模擬授業を受けるものです。大田高校の先生方の授業で、数学や英語、生物等のチャレンジ講座が行われており、拝見させていただきました。市内の中学生約20名が参加していると伺いました。

1 2 日税関係の合同表彰式が商工会館で行われました。

1 3 日叙勲伝達が行われました。教育長室にて壺倉氏、秦氏に瑞宝双光章の叙勲伝達を行いました。

1 4 日石見地区中学新人バスケットボール大会が大田市総合体育館で開催されました。大田一中が準優勝しておりました。同日石見銀山展の監査が県庁にて行われました。同日志学小中の意見交換会を行いました。

1 5 日石見銀山展実行委員会が松江で開催されました。報告の内容は、目標3万1千人のところ、3万6千人の方に鑑賞していただいた。小中高校生が無料だったので、そういった方にも鑑賞していただけた。決算についても黒字の決算であった。石見銀山資料館で1万人を超える観覧者があったこと等を報告されました。

1 6 日久屋小・三中の意見交換会を行いました。

1 7 日中国地区中学校道徳研究大会が一中で開催されました。それぞれ担任による道徳の授業が公開され、それに伴い授業研究、分科会、全体公演等が開催されています。

1 8 日午前はNPO主催のクリーン銀山が世界遺産センター周辺で行われました。イオンから石見銀山基金に170万円あまりの基金の贈呈式が行われました。午後から19日午前にかけて、山村留学センターの収穫祭が開催されました。

20日臨時市議会が行われました。新楫野市長の初めての議会ということで、所信表明が行われました。また梶教育委員が再任となりました。4年間よろしくお願いいたします。

21日岩根是重氏が東京で叙勲を受けられ、市長へ報告に来られました。同日五十猛小意見交換会を行いました。

本日大田高校を訪問させていただきました。

経過報告は以上です。補足等ありますか。

川島課長
教育長
梅枝委員

11月1日にJアラートの防災訓練が行われました。庁舎内での防災訓練に合わせ、小中学校も防災訓練を行いました。

連合音楽会について感想等あればお願いします。

午前の部のみ拝見させていただきました。小さい学校は概ね全校活動になっていて力が入っており、出来栄も良かったと感じました。久手小学校が、オペラ石見銀山の挿入歌であった『羅漢さん』と『仙の山』を歌われましたが圧巻で、迫力があつととても良かったです。音楽など文化でも、達成感を感じることが出来た良

いい体験だったのではないかと思います。

教育長
仲野委員

石見銀山展について感想等あればお願いします。
今回小中高生の入場料が無料でしたので、多くの子どもたちに来てもらいました。無料だったということだけではなく、石見銀山学習を大田市が行って来たことが繋がってきたのではないかと思います。20周年に向けて今後どのようにしていくかを含め、様々な成果や課題が出たのではないかと思います。

川島課長

11月3日に教育魅力化フォーラムが開催されました。7月からの4か月間、海士町、三瓶において宿泊合宿を行い、一般財団法人の地域教育魅力化プラットフォームが日本財団の事業採択を受け、実施していますが、これに対して島根県の教育委員会または知事部局と合わせて、大田市を含めて県内10市町村で4か月にわたりそれぞれの中心となる人材、チームを作っていくということで、プログラムを行っています。11月3日に松江において発表会を行いました。これが最終ではなく、スタートにしながらそれぞれが今まで考えてきたこと、まとめて来たことを実際にアクションに落とししていくようなフォーラムがありました。大田市でも、両高校の先生、コーディネーターを含め7名のチームで参加し、4か月間のまとめという形で発表しています。

教育長

途中経過ではありますが、意見交換会に出席された委員の方にご感想等をいただきたいと思います。

竹下委員

「エンタくん」というコミュニケーションツールを活用して、意見を視覚化することで、よりフランクで深まりのある意見交換ができていていると思います。

仲野委員

良い企画だと思いました。なかなか生の声を聴く機会がなかったことと、私自身保護者の立場で見た時、他の学校ではこんな悩みがあるとか、こんな取り組みをしているということも分かり、とても、参考になると感じました。

梶委員

教育委員会の質問の時間ということではなく、保護者からの意見を聞くことが出来て良かったのではないかと思います。魅力ある学校について一生懸命考えておられるように感じました。

梅枝委員

学校行事ではなかったのですが、先生方がおられるところでの発言とは違って、保護者同士の生の声が聞けたのではないかと思います。もっと気軽に参加できるよう周知していただきたいと思いました。

教育長

ありがとうございました。その他報告について補足等ありません

か。

委員 (なし)

教育長 では経過報告については以上で承認ということに致します。

(3) 議題

教育長 それでは議題に入りたいと思います。議題28号学校再編について説明させていただきます。資料をご覧ください。小学校、中学校の校区についてです。校区は教育委員会で場所を決めて、保護者に指定通知をし、その学校に行っていただくこととなります。様々な事情があり、校区外に行かれる方の3年間の実態が資料に示してあります。

27年度の資料をご覧ください。例えば指定校区が大田小学校の校区であるにも関わらず、長久小学校へ8人、静間小学校へ2人、久手小学校へ2人、久屋小学校へ2人行っています。これは単年度ごとに提出していただくことになっており、資料の数字が出ています。その上で、基準を定めていますので、基準の該当番号で集計しています。校区におり転居したが、そのまま卒業まで元の学校に在籍したいという理由もあります。基準番号4番は、下校時留守家庭のため、勤務先、預け先によって違う学校に行きたいという理由が、全体で74名のうち31名あります。

中学校で出てきているのが、希望する部活動が校区にないため6名あります。その他特別な事情というのは、こちらでは申請していただき許可をしています。個別に様々な問題があります。28年度の資料をご覧ください。全体の総数が103名に増えています。部活動の理由が10名となり、増えています。下校時留守家庭が36名と同様に増えています。

29年度は年度中途ですが、総数102名で下校時留守家庭が総数40名で、直接児童クラブに行く為という理由が8名となっています。部活動の理由が16名です。これは表面上ででた数字で、転居されて校区が変わるとこの数字上がってきませんので、こういったことが必要なために転居されている事例もいくつかはあると思いますが、委員会では掴めていない状況です。

教育長 説明は以上ですがご質問等ありますか。

委員 (なし)

教育長 ではこの件については承認ということにいたします。

教育長 続きまして、議題29号平成28年度教育委員会の事務に関する

点検評価について、総務課からお願いします。

川島課長

平成28年度教育委員会の事務に関する点検評価について説明させていただきます。内容については前回説明させていただきました。資料をご覧ください。今回外部評価委員さん3名の方のそれぞれの評価を3ページ以降で付けさせていただきます、ご意見をいただき、それをつけたものを最終点検評価としてまとめています。評価委員3名の内PTAの市村さんは今回初めてお願いいたしました、参加していただいた方については、それぞれ主な取り組み等について、個別にご意見等をいただいています。

市村委員の評価です。教育魅力化については、山村留学事業についてとても感心したという内容や、児童生徒の数も減少傾向の中、市内の高校離れも大変重要な課題ではないかという内容があります。市内の高校に行ってもらうためには、具体的な情報を提供してほしいという内容が掲げてあります。

続いて龍委員の評価です。学力保障については、家庭学習の時間が全国平均より少ないことが問題ではないか、粘り強い事業展開を続けて欲しい。確かな学力の育成、ふるさと教育の推進についてです。石見銀山学習については実施内容等も年々深まってきているという評価をいただいています。特別支援教育については、就学前から高校まで一貫した取り組みがなされていることに対して評価をいただいています。世界遺産石見銀山遺跡の保存については、長期的な視点に立って継続して欲しいという評価をいただいています。ESDについてです。ESDの理念は崇高だが、手法は一般に浸透していないのではないかとのご指摘があり、その理念を共有する場面が必要ではないかというご意見をいただいています。

続いて三宅委員の評価です。基本方針ごとにそれぞれの思いをお書きいただいています。基本方針1「生き抜く力を育てる」についてです。確実な知識、理解力、判断力、基礎体力、豊かな体験のもとで、自らの心に揺るがぬ物差しを育むことが重要ではないかという意見をいただいています。基本方針2『「あるもの」を活かす』についてです。それぞれ細かくご意見をいただいています。特に外国語指導については、アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れてはどうかという意見をいただいています。基本方針3『地域を支え、創る』についてです。統一カリキュラムは

現場の皆さんからの配慮が見られ画期的、将来の人材をつくるための、大森小学校や「大田JOいんつ♪」に見るような、公民館等のESDに沿う地域活動に関われるよう、学習の一環またはPTA活動として取り組まれると良いのではないかという意見をいただいています。3名の意見を盛り込み、最終点検評価というかたちでまとめ、12月議会の全員協議会で報告をさせていただきます。以上です。

教育長
委員
教育長
教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

(なし)

ではこの件については承認ということにいたします。

川島課長

続きまして日程の5. その他報告事項です。平成29年度12月補正予算(教育委員会関係)について各課からお願いします。

平成29年度12月補正予算について説明させていただきます。資料をご覧ください。人件費補正についてです。教育委員会総務課に5月8日から臨時職員を採用させていただいています。その1名分の賃金が1,543千円、共済費166千円、合計1,709千円をお願いするものです。5月8日から来年3月31日までの賃金並びに共済費になります。

西村課長

社会教育課の12月補正予算について説明させていただきます。大田市立図書館整備事業ということで、今回は中央図書館の空調の室外機、また仁摩図書館の床暖房ボイラーの修繕をあげています。それぞれ劣化のため使用に耐えなくなったものを、今回の補正でお願いします。中央図書館で441千円、仁摩図書館で411千円、合計852千円の補正です。尚、この補正については、12月の補正を過ぎてからでは1月の修繕になり、利用者の方にとっては大変に不便をかけることになるため、事前の着工をお願いし認められていますので、早急な修繕にかかっていきたいと思っています。

遠藤課長

石見銀山課の12月補正予算について説明させていただきます。仁摩町馬路世界遺産の鞆ヶ浦にガイダンス施設の鞆館を所管しています。それに関する指定管理料についての債務負担行為の補正をお願いするものです。補正理由は、選定により指定管理者候補を鞆の銀蔵(株)と決定し、平成30年度から平成32年度までの3年間にかかる指定管理料について債務負担行為を設定するものです。限度額が3,039千円です。

教育長 債務負担行為とはどのように理解すれば良いですか。
 川島課長 複数年度に亘る事業予算をあらかじめ議会で承認いただきながら、それを限度額として当該年度の予算を組むための手続きです。

教育長 ありがとうございます。ご質問等ありますか。
 委員 (なし)

教育長 ではこの件については了承ということにいたします。
 教育長 続きまして教育委員・校長・公民館長合同研修・意見交換会の開催について報告させていただきます。

教育長 12月26日午後に開催を予定しています。各教育委員の皆さんにもぜひご出席いただきたいと思います。昨年に引き続き市議会の本会議場も使用しながら、今年は2つ企画をしています。1つは大田市中学校弁論大会優秀賞を受賞された2名に発表をしていただこうと、大田西中学校1名、志学中学校1名にお願いをしています。2つ目は任意参加の、大田市中学校英語弁論大会で優秀賞を受賞した2名に発表していただこうと、大田一中1名と大田二中1名にお願いをしています。議場の演壇で発表していただこうと考えています。その後教育魅力化に関連し、海士町にある隠岐の國学習センター長の豊田庄吾さんに講演をお願いしています。意見交換会の後半はワークショップをし、17時前には終了したいと考えています。参加対象は校長だけでなく、校長先生からもう1名各学校で推薦していただき、高校の管理職、教員の方、魅力化コーディネーターにも是非参加していただきたいと思います。

教育長 以上です。ご質問等ありますか。
 委員 (なし)

教育長 ではこの件については了承ということにいたします。
 教育長 続きまして大田市総合教育会議について総務課からお願いします。大田市総合教育会議について報告させていただきます。資料をご覧ください。今回の説明は案で、確定ではありません。11月29日水曜日午前10時から11時半まで、場所は市民会館中ホールで開催したいと思っています。ご承知の通り総合教育会議は27年度4回、28年度1回開催しています。今年度初めての開催ですが、「教育の魅力化」というテーマでより深いご意見等をいただければと思っています。市長、教育委員の皆さん、教育長、合計7名に出席していただき、会議を行っていただきたいと思います。

います。市長あいさつからはじまり、教育魅力化についての現状説明を事務局から行います。県立高校のそれぞれの校長先生に、現在の取り組み状況等をご説明いただいた後に意見交換を行う予定としています。現在の想定段階ですが、議題1で教育魅力化についての議論を行った後に、議題2で「目指す16歳（高1）像」をどう育むか等を議題にあげながら、ご意見をいただければと思っています。小中学校にも周知し、一般の市民の方々にもホームページや銀山テレビ等で周知したいと思っています。以上です。

教育長
委員

ありがとうございました。ご質問等ありますか。
(なし)

教育長
教育長

ではこの件については了承ということにいたします。
続きまして夏季休業中の学校閉庁日の設定について総務課からお願いします。

川島課長

夏季休業中の学校閉庁日の設定について報告させていただきます。資料をご覧ください。

1. 目的についてです。教職員の多忙感等をどのように改善していくのかという問題から、来年度から学校の閉庁期間を設ける取り組みです。大田だけではなく、浜田教育事務所管内で統一して取り組みを行い、教育長の方で他市町と連携をとりながら行うこととしています。
2. 学校閉庁期間については、閉庁期間は8月11日から8月15日までの5日間、曜日に関係なく毎年この期間は学校を閉庁します。
3. 概要については、「勤務が割り振られた日」に全ての教職員が、休暇等を取得することとしています。
5. 問い合わせ等については、学校では問い合わせを受けず、緊急連絡先の大田市教育委員会総務課で問い合わせを受けるように周知をする予定です。
6. 周知方法についてです。既に校長会には今月の校長会でこのお話をさせていただいています。他に、市教育委員会から保護者・関係機関への文書周知、市広報、市ホームページ、各学校からのおたより等で周知していこうと考えています。
7. 学校閉庁期間の学校閉庁日については資料の通りです。出来るだけ教職員の方々に休みをとっていただき、省エネ対策等も含

め行いたいと思います。

教育長
委員

ありがとうございました。ご質問等ありますか。
(なし)

教育長
教育長

ではこの件については了承ということにいたします。
続きまして大田市公民館運営委員会委員の選任について社会教育課からお願いします。

西村課長

仁摩のまちづくりセンター長が今年の7月から不在となっていました。11月23日に竹内稔氏が就任されたことに伴い、公民館運営委員会委員の委嘱について報告するものです。竹内さんは既に仁万・天河内地区の自治会長として、既に運営委員会の委員として委嘱をお願いしていますので、肩書としては兼ねてという形になります。実際に仁摩地区の運営委員会委員は、6月に報告した内容から1名減となります。遅くなりましたのは、前センター長がやめられてから、なかなか後任が決まらなかったためです。以上です。

教育長
委員

ありがとうございました。ご質問等ありますか。
(なし)

教育長
教育長

ではこの件については了承ということにいたします。
続きまして仁万コミュニティセンターの指定管理者の指定について社会教育課からお願いします。

西村課長

仁万コミュニティセンターの指定管理者の指定について報告させていただきます。指定管理を平成21年から3年の周期で行っています。平成30年3月31日をもって、現在の指定管理の期間が終了することに伴い、新たをお願いをするものです。指定管理となる団体は、仁万コミュニティセンターの運営協議会です。期間は平成30年4月1日から平成33年3月31日までの3年間をお願いします。施設概要は、鉄骨造瓦葺2階建て、369㎡あります。仁万コミュニティセンターは、地元の上本町自治会を中心とし運営協議会をつくっており、運営をお願いしています。期間は、建物が古いこともあり、通常指定管理は5年間ですが、3年間をお願いをしています。以上です。

教育長
委員

ありがとうございました。ご質問等ありますか。
(なし)

教育長
教育長

ではこの件については了承ということにいたします。
続きまして鞆館の指定管理者の指定について石見銀山課から願

いします。

遠藤課長

靱館の指定管理者の指定について報告させていただきます。指定管理となる施設は靱館です。指定管理者となる団体は、仁摩町馬路にある靱の銀蔵株式会社です。期間は平成30年4月1日から平成33年3月31日までの3年間です。平成30年3月31日をもって、現在の指定管理の期間が終了することに伴い、今回お願いをします。1期を5年としていますが、この度については3年間としています。従来5年間という考え方がありますが、石見銀山関係の施設、世界遺産センター、熊谷家等指定管理に出しているものがありますが、その周期が33年3月31日に終了となっており、関連施設も含め検討する可能性もあるため、3年間としています。施設の概要は資料の通りです。古い木造の建物を修理し、ガイダンス施設として使用しています。以上です。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

委員

(なし)

教育長

ではこの件については了承ということにいたします。

教育長

続きまして山村留学センター事業の近況について、山村留学センターからお願いします。

西村センター長

直近では、11月18日・19日に収穫祭を行いました。市長、副市長、教育長、梶委員にも出席していただきました。活発な発表や参加者からの質疑応答があり、大変にぎわいました。その後踊り等行いましたが、こちらも大成功でした。今週末の世界遺産サミットでも、地元の三瓶こだま太鼓をエキシビションで発表します。

長期留学14期生の様子についてです。8名中2名が新規留学生です。衝突や小競り合いはありますが、概ね落ち着いた生活を送っています。残り4か月となりましたので、来年度継続するのか等今後の進路についても考える様に伝えていきます。短期の山村留学についてです。

夏短期は、前半が1泊12日で定員25名いっぱい申し込みがあり、盛況で終わりました。8月に入った後半のコースは、台風5号の影響によりプログラムを変更し、大田市に集合する方のみをセレクトする形になったため、人数とすれば半数の25名となりましたが、喜ばれていました。

冬短期についてです。12月26日から12月30日に行います。

以上をもって委員会を閉会した。

以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

平成29年12月21日

作成者 総務課長補佐 森本学

以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

平成29年12月21日

教育長 大國晴雄

委員 竹下ちとせ

委員 伴野義文

委員 梶伸光

委員 梅枝奈保美

委員 福岡浩隆

体験留学コースを昨年度から設けております。これは将来三瓶での長期留学を検討しているものは、これに参加しなければならないというしほりもかけながら行っています。現在6から8名の申込みがあります。

春短期は春休み期間中の3月26日から30日に行います。

平成30年度長期留学15期生の募集状況についてです。平成30年1月17日を申込期限としていますが、現在約40件の問い合わせや資料請求があります。12月9日・10日の土日を使用し、指導員が広島、博多、大阪、東京で説明会を行います。

情報発信についてです。地域おこし協力隊員の西嶋が赴任し、フェイスブックやホームページをリニューアルし、アクセス数が増えています。しまねUIターンフェア、しまね留学説明会へ出展し、様々な形で山村留学の情報を発信しています。以上です。

教育長
委員
教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

(なし)

それでは、議題等は全て終了致しました。次回の定例会は12月21日です。よろしく申し上げます。